

BJ-110

電動マイクロインジェクター



構成品 (付属品)

- フットスイッチ (D202)
- インジェクションホルダー (BK1-5)
- ボンベアダプター (BBA-1)
- ホルダー置きマグネット

特長

市販のエアダスターを使用可能

ガス源として市販のエアダスターが使用可能ですので、新たに大型の高圧ボンベを購入する必要がなく、管理が簡便です。(従来の高圧ボンベもご使用になれます。)

微量液体注入を実現

外部トリガーを利用することでナノリットル、ピコリットルレベルの微量液体の注入も可能になっています。

バランス圧が出力可能

バランス圧を出力することができますので、毛細管現象によるキャピラリーへの液体の逆流を防ぐことができます。

仕様

出力ガス圧	約 0~0.4MPa(最大値は外部圧力に依存)
インジェクション圧	約 0~0.4MPa(最大値は外部圧力に依存)
バランス圧可変範囲	周期 (本体操作面のつまみ) 50~750ms パルス幅 (本体背面のネジ) 2~30ms

フィル機能も装備

インジェクション機能だけでなく、もちろんフィル機能も装備しておりますので、ウィルス液などの充填も安全に行えます。

フィルとインジェクションの調整が容易

フィル時間及びインジェクション時間は、それぞれ short、long、manual の3段階で切り替えることができます。short、long ではつまみによってその時間の調整が簡便に行えます。

フットスイッチによる簡便な操作

付属のフットスイッチでフィル及びインジェクションを行えますので、両手をふさぐことはありません。また、マニュアルの場合、フットスイッチを押している間作動するので直感的に操作が行えます。

インジェクション時間 short	3~25ms
インジェクション時間 long	24~200ms
フィル時間 short	30~250ms
フィル時間 long	240~2000ms
適合するキャピラリー 外径	1mm (その他のサイズは応相談)

外寸・重さ	W230 × D180 × H180mm(突起物含まない) 2.5kg(本体のみ)
-------	--

電源・消費電力	入力：AC100 ~ 240V 50/60Hz 出力：DC24V 消費電力：55~80VA
---------	--

※付属のエアダスターは HFC-152a となります。交換の際は、HFC-152a に準ずるものを使用し、DME 等の有機溶媒を含むエアダスターのご使用はお避け下さい。
※掲載商品の仕様及び外観は、改良の為予告なく変更される場合がありますので、ご了承ください。

BJ-110 用外部トリガー BT-200



特長

■ BJ-110 に接続し、インジェクションを簡単に自動制御

インジェクション時間、インターバル時間、インジェクション回数が設定可能です。連続運転も可能です。

■ 仕様

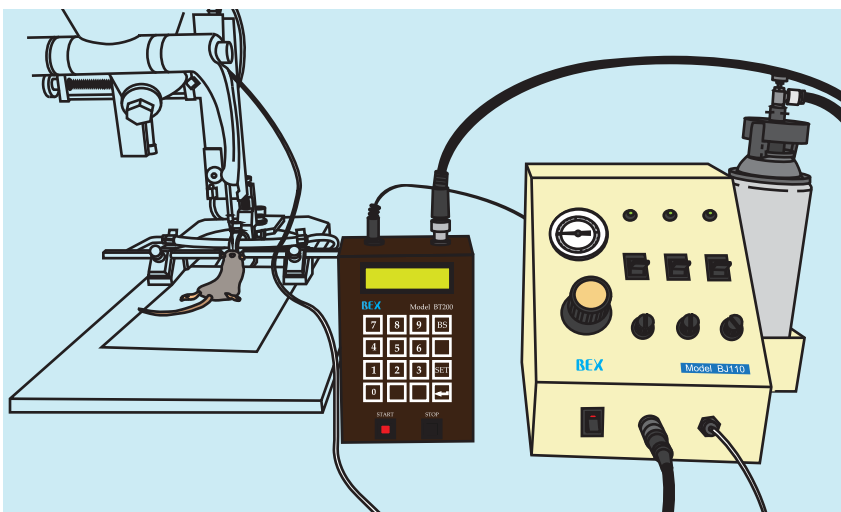
インジェクション時間 設定可能範囲	5~9999ms
インターバル時間設定 可能範囲	5~9999ms
インジェクション回数 設定可能範囲	1~9999; ゼロ (0) 設定で連続運転
信号の種類	TTL (5V)
外寸・重さ	W106mm × D151mm(突起物含まない) × H56mm(突起物を含む) 365g(本体のみ)
電源・消費電力	入力: AC100 ~ 240V 最大消費電力: 12W

【使用例】

アダルトマウス脳へのウイルス液のインジェクション

資料ご提供:

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構
(WPI-IHIS) 上田 壮志 先生



BJ-110 用シリンジアタッチメント BSA



シリンジ装着時

特長

■ キャピラリーの代わりにマイクロシリンジを BJ-110 で使用可能に

本アタッチメントを取り付けることで BJ-110 とお持ちのマイクロシリンジが接続可能となります。

※確認済み適合機種; ハミルトン、NANOFIL